JRCA 2016 年第 5 回理事会 議事録

2016 年 11 月 15 日 (火) /文京区民センター2-B会議室 18 時より 出席:長瀬、倉林、安藤、中原、中島、斉藤、伊藤、保井、佐藤、西井、冨田

1:9-10月の監査報告 承認された。

2:署名活動に関する報告

新城ラリーまでに行った署名は、12月にJAFに提出することとなった。

3:第8戦&第9戦の報告

第8戦

- ・フレキシサービスは落ち着いて行われていた。
- ・土曜日朝6時集合となっていたが、車検を金曜日に行えば、もっと早くラリーを終えられたのではないか。
- ・パルクフェルメにはきちんと仕切りをしたほうがいい。
- ・速報が大変なことになっていた。
- メディアポイントが昨年より減っていた。

第9戦

- ・レッキのスケジュールが忙しかった。
- ・レッキのロードブックに間違いがあった。
- 金曜日に様々な行事が行われたため、少々詰め込み過ぎとの感があった。
- ・セレモニアル表彰で一部滞りが見られた。

4: JRCA全体の活動方針および活動の在り方について

作業部会を設置することとなった。作業部会のメンバーは、メディア部会から中島理事、選手部会から保井理事、主催者部会から西井理事、スポンサー部会から長瀬会長となった。

5: JRCガイドブックについて

開幕戦が2月となり、それに間に合わせるかどうかが検討された。制作業務としては第1戦に間に合わせることは可能だが、各ラリーの準備およびスポンサー活動が難しいことなどから、4月の唐津に向けて制作することとなった。

6: JRCAアワードの選定 協議の結果、以下のとおり選定された。

プジョー・シトロエンジャポン

JN-5クラスには2016年複数の R 規定車両が参戦し、迫力ある走りを全日本ラリー各戦で展開、新たな盛り上がりと可能性を見せてくれるクラスに成長しました。このクラスでシリーズチャンピオンを獲得したプジョー・シトロエンジャポン様に R 規定車両エントラントの代表として、JRCAアワードを授与いたします。

鈴木尚

2016年の JN-1クラスははエントリー数の増加によって全戦競技成立するなど大きな 飛躍を見せた年となりました。最終戦でもチャンピオン候補者が数多く存在し、ファン、 関係者含め全日本ラリーに大きな注目を集めることになりました。この激戦の JN-1クラ スでチャンピオンを獲得した鈴木尚選手に JRCA アワードを授与いたします。

高崎くす子

クスコジュニアラリーチームのキャンペーンギャルを務めていた生くす子(高崎くす子)ちゃんは全日本ラリーの各戦において、永年にわたりセレモニアルスタートでのフラッグマンや表彰式でのプレゼンターのお手伝い等、ラリーの知名度向上に大きく貢献したとして生くす子ちゃんに JRCA アワードを授与いたします。

7:その他

JAFのポイント表のアップが、現時点でモントレーまでとなっている。

8:次回理事会開催予定

次回理事会は1月25日18時より開催となった。

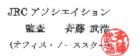
議案1

9-10 月収支報告

収入		支出	
前期繰越 預金	3106042	前期未払金	0
個人会員会費	20000	HP 運営費	129600
Gyao 収益	106773	JRCA Video 製作費	756000
物品販売(資材)	30700	事務局費	75000
		支払手数料	2376
		資材運送費	10800
計	157473	計	973776
トータル 収入一支出			-816303
通帳残高 前期繰越+収入-支出			2289739

会計監査報告書

2016年11月18日



JRC アンシエイションの 2016 年 9 月〜2016 年 10 月度の会計について、JRCA 会則第 18 条に従い、申務局からの収支明細報告、銀行口窓取引明細、緑純金、口座および現金機高 について監査した結果、道正に処理、記載されていることを確認いたしました。

以上